

第6学年 国語科学習指導案

日 時：平成30年12月6日（木）5校時

児 童：6年 3名

指導者：〇〇 〇

1 単元名・教材名

筆者の考えを読み、感想を書こう 「ぼくの世界、君の世界」

2 単元の目標

- ・筆者の例と自分の経験を合わせながら、文章の要旨をとらえ、考えようとしている。（関・意・態）
- ・目的に応じて、文章の内容を的確に押さえて要旨をとらえたり、事実と感想、意見などとの関係を押さえ、自分の考えを明確にしながら読んだりすることができる。（読むことウ）
- ・文章を読んで考えたことを発表し合い、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。（読むことオ）
- ・文や文章にはいろいろな構成があることについて理解することができる。（伝国イ(キ)）

3 活動構成

・児童の実態

宿題やチャレンジテストなど、新しく出会う説明文の問題は、内容を読み取り、理解することができている。一方、段落がどのような構成になっているか考えていても、自分の考えに自信がなく交流時にお互いの考えを探りながら構成を読み取っている様子が見られる。自分の考えは持つことができるので、話し合いを通して、文章構成について考えさせたい。また、意味段落ごとに読みを深めていくことで、筆者の要旨をとらえられるようにしていきたい。

・単元について

1学期の「森林のはたらきと健康」の説明文の学習では、「推薦文を書く」という言語活動を行った。そのために、教材文から筆者の推薦文の構成を読み取り、自分の推薦文に生かして書くことができた。本単元では、単元のゴールを「筆者の要旨をとらえ、自分の考えを書く」と設定した。1学期の説明文の学習を生かし、筆者の書く文章の構成について読み取り、新しく出てくる筆者の要旨をとらえる学習を通して、自分なりの考えを持ち、感想を書けるようにしていきたい。また、3人がそれぞれの感想を読み合うことを通して、考えを広げたり深めたりさせたい。

・指導計画 本時（7／7）

次	時	学習活動	評価と仮説との関わり
一	1	学習の見通しを持ち、単元のゴールを確認する。 【筆者の要旨をとらえ、自分の考えを書く】 ・文章を読み、思ったこと、感じたことなどを書く。 ・学習の計画を立てる。	感想などをノートにまとめ、これからの学習の見通しを持っている。（関・意・態） 仮説①
二	2	文章の全体の構成について考える（文章構成図） ・文章を意味段落で分け、三部構成にする。 ・話題提示を見つける。	文章構成を理解することができる。 （伝 国 イ （キ））
	3	「あまみ」「痛み」の例について、くわしく読み取る。	文章の内容を理解して、要旨を読み取ることができる。（読むことウ） 仮説③
	4	「好きなアニメの話し合い」の例について、くわしく読み取る。	
	5	筆者の要旨を読み取る。	
三	6	感想文を書く。 ・感想文の題は、自分の感想の要旨がわかるような簡単な題を付ける。	自分の考えを決められた字数内で書くことができる。
	⑦	感想文を読み合い、友達の考えを知る。	文章を読んで考えたことを発表し合い、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。（読むことオ） 仮説②、仮説③

4 本年度の研究との関わり

共に考える子の育成 ～共感的理解を伴った、主体的な学習活動を通して～

研究仮説（地域連携研修のまとめも含めて）

① 導入の工夫

児童が意欲的に学習に取り組むことができるように、全体の1時間目に単元全体の学習計画を示し、最終的な目標を達成するためにどんな手順で学習を進めるか考える時間を確保する。

② 共感的理解

相手の考えを肯定的に受け止め、自分の考えと比較することで、自分の考えを広げたり深めたりする。

③ まとめの工夫

1 単位時間（単元の終末）において、まとめ、習熟、振り返りの時間を確保し、学習内容の定着を図る。

5 本時

(1) 本時の目標

感想文を読み合い、自分の考えと比べ、自分の考えを広げたり深めたりする。(読むことオ)

(2) 本時の展開

	児童の活動	教師の働きかけと留意点、評価
つかむ・みとおす	本時の課題の確認をする ② 感想文を読み合い、自分の考えを広げたり深めたりしよう。	学習計画を確認し、本時の課題を確認する。
考える	③ 個人思考 クラスメートの考えと自分との共通点や相違点を考えながら読む。 - 自分の考えと共通していることや共感できること(赤)、自分の考えと違うこと(青)、自分では考え付かなかったこと(黄)に分けて、友達の考えを読み、付箋に記入する。 (その他の考えも一緒に読みながら、様々な立場の意見について触れるようにする。) ④ 全体交流 付箋に書いたことを交流し、考えが広がった点や深まった点について話し合う。 - 相手の考えについて、質問や意見など(白)も交流する。	クラスメートの二人の考えについては、必ず記入させる。紹介するその他の考えについては、読むだけで終えたとしても、まとめのときに生かせるようにする。 ⑤ 評価 ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
まとめる	交流から自分の考えが広がったり深まったりした点を整理して発表する。 初めの感想から、クラスメートとの交流を経て、自分の考えが変わった点や深まった点を自分なりにまとめる。 ② たくさんの人の考えから、いろんな考えを知ることができ	発表で出てきた言葉を板書し、まとめにつなげる。 ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
深める	日常生活や学校生活での活用場面を考える。 (主張大会の発表内容との関連付け)	日常生活や他教科との関連を意識させる。

(3) 本時の評価

いろいろな考えをもとに、自分の考えを広げたり深めたりすることができたか。(読むことオ)

(4) 板書計画

筆者の要旨をとらえ、自分の考えを書こう	ぼくの世界、君の世界	⑥ 感想文を読んで、自分の考えを広げたり深めたりしよう。	○○の題	○○の題	○○の題	○○の題	○○の題	他の人の考え	⑦ たくさんの方の考えから、いろんな考えを知ることができた。
この考えがいい！ で感共 きた！ 私と同じ！ はっ いに 私思 か考 ええ！									